



■ 新年のご挨拶

**試練の年を迎え、企業はグローバル競争下で勝ち抜くために
経営ビジョンを見直し新規価値創造の推進を図るべき**

新年あけましておめでとうございます。

昨年は数多くの天災、人災により日本企業、国民にとって未曾有の試練の年となりました。しかしそのような中、前年度と変わらずに皆様から数多くのご依頼をいただくことができましたことに厚く御礼を申し上げます。

これまで東日本大震災、原発事故、タイの洪水、超円高、欧州国家財政金融危機等、経営環境悪化の諸要因に対し、各企業も必死で対応してきました。しかし2012年も引き続き政治不信や金融不安の中、超円高の継続が予想され、景気回復の兆しは一向に見えてきません。また今後はTPP参加も含め経済のグローバル化が益々加速し、国際間の競争がさらに厳しくなってきます。

その中で生き残りをかけ、さらなる成長を図るために「既存事業の収益改善」、「新興国における事業展開」、「新規事業への進出」をする企業が増えております。中でもコスト競争力を高めるために、海外調達や製造拠点の海外移転を目指す動きがさらに加速しています。

このような時代に生き残り、勝ち抜けるような企業となるためには、まず原点に戻り自社の経営ビジョンを明確にすることが必要です。そして社員一丸となって新規価値創造を行う知恵を出し、希望ある未来を共に創出することこそが重要だと考えます。

本年もより一層皆様のお役に立てるよう、社員一同邁進したいと思います。手始めに弊社からの情報発信回数を増やし、内容も豊富にしていきたいと思っております。

本年も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

2012年1月吉日
株式会社ブイ・マネジメント
代表取締役社長 白石育哉